

令和 6 年度
広島県高等学校生徒質問紙・学校質問紙調査
報 告 書

令和 7 年 3 月
広島県教育委員会

はじめに

県教育委員会では、「確かな学力」の育成を図ることを目的として、平成 14 年度から平成 26 年度まで「広島県高等学校共通学力テスト」を実施してきました。平成 26 年度には「広島版「学びの変革」アクション・プラン」に基づく「高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト」が始まり、平成 27 年度から平成 29 年度まで「活用問題」を取り入れた「広島県高等学校学力調査」を、平成 30 年度からは、「カリキュラム・マネジメントの充実」、「教科や総合的な探究の時間等における深い学びの充実」、「学校で生徒に身に付けさせたい資質・能力の育成の状況の評価」を把握、分析できるよう「広島県高等学校生徒質問紙・学校質問紙調査」を実施してきました。

令和 6 年度からは、「学びの変革」の“深化”を掲げ、生徒が学んだ知識を他の知識や考え、経験等との関係の中に位置付け、構造化することができる学びを全県で促進することを目指した取組を進めております。

そこで、令和 6 年度調査からは、特に教員の主体的な学びの実践やカリキュラム・マネジメントの充実に係る調査項目において、より精緻な課題分析を行っていくため、質問紙項目を大きく変更しました。

本報告書では、生徒の生活や学習及び学校の教科指導等の実態について、調査結果の分析・考察を行い、課題等を明らかにしています。特に、各質問項目の回答の過年度比較に加え、新規質問項目や関連する複数の質問項目の回答の相関に着目することで、主体的に学ぶ生徒の姿を多面的に捉えるとともに、生徒質問紙と学校質問紙の回答結果を関連させた分析を行うことで、生徒の主体的な学びを実現するための効果的な取組について明らかにしています。

各学校においては、本報告書の内容や分析方法を参考に、自校生徒の調査結果等についてきめ細かく分析し、指導上の課題を明らかにした上で、カリキュラム・マネジメントの充実に向けた取組を一層進めてください。

令和 7 年 3 月

目 次

I	生徒質問紙・学校質問紙調査の概要	
1	趣旨	1
2	実施対象校	1
3	実施日	1
4	実施内容	1
5	実施対象生徒数	1
II	質問紙調査結果の概要	
1	生徒質問紙調査	2
	(1) 生活等に関する調査について	
	(2) 学習に関する調査について	
	(3) 主体的な学びと生活等及び学習行動との関係について	
2	学校質問紙調査	13
	(1) 外国語科の指導に関する調査について	
	(2) カリキュラム・マネジメントに関する調査について	
3	学校質問紙調査と生徒質問紙調査	15
	(1) 多様な評価方法を取り入れた評価活動の取組と生徒の学習行動との関係について	
	(2) 授業におけるデジタル機器の活用と生徒の学習行動との関係について	
	(3) 主体的な学びの実践と生徒の学習行動との関係について	
	(4) 読書活動の促進に関する取組と生徒の学習行動との関係について	
	(5) 学習に関する項目と各教科の指導に関する項目との関係について	
III	生徒質問紙調査結果	
1	生活等に関する調査	22
2	学習に関する調査	24
IV	学校質問紙調査結果（学年主任回答）	
1	教育活動全般に関する調査	30
2	デジタル機器の活用に関する調査	31
3	各教科等の指導に関する調査	32
	(1) 総合的な探究の時間の指導に関する調査	
	(2) 外国語科の指導に関する調査	
V	学校質問紙調査結果（校長（管理職）回答）	
1	各教科の指導に関する調査	35
2	カリキュラム・マネジメントに関する調査	35

I 生徒質問紙・学校質問紙調査の概要

1 趣旨

生徒の生活や学習に関する意識・実態及び学校の教科指導等の実態を把握するとともに、その分析結果を各学校に提供することで、学校における指導内容や指導方法の工夫・改善に資するものとする。

2 実施対象校

公立高等学校の第1学年及び第2学年の生徒並びに特別支援学校で高等学校に準ずる教育課程を履修している第1学年及び第2学年の生徒

○公立高等学校 83校

(県立高等学校80校、市立高等学校3校)

※ 県立高等学校	全日制課程	78校(分校1校を含む。)
	定時制課程併置校	12校
	定時制課程独立校	1校
	通信制課程	1校
※ 市立高等学校	全日制課程	2校
	定時制課程独立校	1校

○特別支援学校 5校

※ 本校5校

3 実施日

令和6年10月28日(月)～令和6年11月8日(金)

4 実施内容

生徒の生活や学習に関する意識・実態についての質問紙調査及び学校の指導方法等に関する実態についての質問紙調査。

5 実施対象生徒数

学年	実施対象生徒数
1	11,394名
2	11,088名

II 質問紙調査結果の概要

1 生徒質問紙調査

(1) 生活等に関する調査について

①自己実現・自己効力感について

- ・ I (10)「将来の夢や目標を持っています。」に対して、肯定的回答（「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」）をした生徒の割合の推移

	中学校 2 学年の時	高等学校 1 学年の時	高等学校 2 学年の時
令和 6 年度高等学校 1 学年	73.0 *	71.3	
令和 6 年度高等学校 2 学年	74.2 **	72.0	73.5

- ・ I (8)「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」に対して、肯定的回答（「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」）をした生徒の割合の推移

	中学校 2 学年の時	高等学校 1 学年の時	高等学校 2 学年の時
令和 6 年度高等学校 1 学年	65.5 *	91.3	
令和 6 年度高等学校 2 学年	64.7 **	90.8	90.4

(注) * : 集計対象者数は 19,972 名 (令和 4 年度広島県学力調査報告書より)

** : 集計対象者数は 21,097 名 (令和 3 年度広島県学力調査報告書より)

(中学校 2 学年から高等学校 2 学年までの推移について)

I (8)「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」に対して、肯定的回答をした生徒の割合は、中学校から高等学校に向けて増加傾向にある。

②生活時間について

- ・ I (19)「平日 (月曜日～金曜日)、1 日当たりどのくらいの時間、テレビを見たり、テレビゲーム (コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む。) をしたりしていますか。」に対する生徒の回答の割合の推移

学年	年度	していない	1 時間未満	1 時間以上 3 時間未満	3 時間以上
1	R2	5.2	26.7	46.9	21.1
	R3	6.1	24.9	45.9	23.2
	R4	7.2	24.7	44.0	24.0
	R5	8.2	24.4	41.9	25.5
	R6	5.0	16.5	41.1	37.4

学年	年度	していない	1 時間未満	1 時間以上 3 時間未満	3 時間以上
2	R2	6.2	27.5	45.5	20.7
	R3	7.3	28.3	44.1	20.3
	R4	7.7	25.7	42.8	23.7
	R5	9.6	26.3	40.9	23.2
	R6	6.6	18.4	40.1	34.9

※ I (19)は今年度から設問内容を一部変更している。

(5 年間の推移について)

3 時間以上の生徒の割合が増加傾向にあり、令和 5 年度から 10 ポイント以上増加している。

- ・Ⅰ(20)「平日(月曜日～金曜日)、1日当たりどのくらいの時間、携帯電話等を用いてメールやSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)等を利用しますか。」に対する生徒の回答の割合の推移

学年	年度	しない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
1	R2	3.3	26.8	46.0	24.0
	R3	2.5	23.6	46.4	27.5
	R4	2.1	22.0	46.5	29.3
	R5	2.3	20.8	45.8	31.0
	R6	2.2	21.7	43.6	32.4

学年	年度	しない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
2	R2	2.5	26.5	46.6	24.4
	R3	2.5	25.0	45.7	26.8
	R4	2.1	21.7	47.0	29.1
	R5	2.0	19.9	46.5	31.6
	R6	2.2	20.4	44.4	33.0

(5年間の推移について)

3時間以上の生徒の割合が増加傾向にある。

- ・Ⅱ(77)「平日(月曜日～金曜日)、家庭では、1日当たりどのくらいの時間、勉強しますか。(学習塾や家庭教師との学習は除く。)」に対する生徒の回答の割合の推移

学年	年度	していない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
1	R2	15.5	36.7	43.6	4.1
	R3	15.6	37.9	42.9	3.7
	R4	17.3	37.7	41.4	3.7
	R5	20.6	38.0	38.8	2.6
	R6	21.0	38.6	37.9	2.5

学年	年度	していない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
2	R2	21.2	31.0	42.5	5.2
	R3	21.5	32.0	41.1	5.3
	R4	20.0	33.9	41.3	4.7
	R5	23.5	33.7	38.4	4.4
	R6	24.7	33.8	37.4	4.2

(5年間の推移について)

1時間以上3時間未満及び3時間以上の生徒の割合が減少傾向にある。

③読書について

- ・Ⅰ(18)「1か月に何冊くらい本を読みますか。」に対して、「読まない」と回答した生徒の割合の推移

	中学校2学年の時	高等学校1学年の時	高等学校2学年の時
令和6年度高等学校1学年	14.4 *	46.5	
令和6年度高等学校2学年	16.3 **	51.2	52.2

(注) * : 集計対象者数は19,972名(令和4年度広島県学力調査報告書より)

** : 集計対象者数は21,097名(令和3年度広島県学力調査報告書より)

※ 本: 電子書籍、バリアフリー図書(点字図書、拡大図書、LLブック、外国語の図書等)を含む、図書や書物。教科書や問題集、漫画を除く。

(中学校2学年から高等学校2学年までの推移について)

読書をしない生徒の割合は、中学校から高等学校に向けて増加傾向にある。

(2) 学習に関する調査について

①授業形態について

- ・授業形態及び学習方法に関する次の質問項目に対して、肯定的回答(「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」)をした生徒の割合の推移

番号	授業形態及び学習方法に関する質問項目	学年	R2	R3	R4	R5	R6
Ⅱ (36)	「授業では、少人数で学習した方がよく分かります。」	1	67.1	66.3	67.9	68.1	68.8
		2	71.9	69.3	74.1	73.4	73.5
Ⅱ (37)	「授業では、自分の学習進度に合わせて教えてもらった方がよく分かります。」	1	87.7	87.5	89.2	89.4	90.5
		2	88.6	88.0	90.3	90.6	90.6
Ⅱ (38)	「授業では、ペア・グループ等で互いに考えを伝え合いながら学習する方がよく分かります。」	1	75.3	77.5	80.1	79.3	78.9
		2	68.6	71.3	75.4	75.1	75.0
Ⅱ (39)	「授業では、作業や体験を通して学習した方がよく分かります。」	1	87.2	87.8	90.2	90.2	90.3
		2	85.1	87.0	88.9	89.3	89.3
Ⅱ (40)	「授業では、講義よりも自分で課題を解決していく学習の方がよく分かります。」	1	60.7	62.0	66.3	65.6	66.7
		2	60.5	62.3	66.0	66.4	67.0

(5年間の推移について)

5項目全ての項目で肯定的回答をした生徒の割合が増加傾向にある。

②デジタル機器を活用した学習について

- ・デジタル機器を活用した学習に関する次の質問項目に対して、肯定的回答（「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」）をした生徒の割合の推移

番号	デジタル機器の活用学習に関する質問項目	学年	R2	R3	R4	R5	R6
Ⅱ (67)	「分からないことや必要な情報をすぐに知りたいときは、インターネットを活用して調べます。」	1	93.1	94.7	95.2	95.2	94.0
		2	92.4	93.4	95.8	95.9	94.1
Ⅱ (68)	「プリントだけを用いた学習よりも、コンピュータなどのデジタル機器も活用した学習の方が、やる気が高まります。」	1	70.6	67.5	67.7	67.4	72.6
		2	67.7	67.3	68.9	67.6	72.2
Ⅱ (69)	「プリントだけを用いた学習よりも、コンピュータなどのデジタル機器も活用した学習の方が、よく分かります。」	1	71.6	70.5	74.5	74.2	75.6
		2	68.8	69.5	75.0	75.9	75.6
Ⅱ (70)	「レポートやプレゼンテーションの資料を作成したり、修正したりする際には、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」	1	65.9	79.1	84.4	86.0	86.3
		2	54.7	72.2	86.6	88.9	88.2
Ⅱ (71)	「グループ学習などで、自分の意見や考えを伝えやすくするために、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」	1	50.6	65.3	66.6	70.4	73.8
		2	35.2	54.7	71.8	73.5	76.4

（５年間の推移について）

デジタル機器を活用した学習については、全体的に増加傾向にあり、特にⅡ(71)「グループ学習などで、自分の意見や考えを伝えやすくするために、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」という生徒の割合は令和２年度から大きく増加している。

③「主体的な学び」について

- ・「主体的な学び」に関する質問項目に対して、肯定的回答（「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」）をした生徒の割合の推移

分類	番号	「主体的な学び」に関する質問項目	学年	R2	R3	R4	R5	R6
学習習慣	Ⅱ (27)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	1	81.4	81.4	83.4	81.4	83.9
			2	80.1	80.6	82.4	81.1	83.3
	Ⅱ (28)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	1	65.6	64.8	67.8	65.7	66.2
			2	64.4	65.6	68.3	66.7	67.3
	Ⅱ (29)	「自分から進んで勉強します。」	1	46.2	47.1	47.1	44.3	44.6
			2	47.1	47.9	48.1	45.6	45.3
学習行動	Ⅱ (47)	「物事を筋道立てて考えようとしています。」	1	70.0	69.8	74.2	71.5	71.2
			2	71.2	71.9	75.6	74.5	73.7
	Ⅱ (50)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	1	88.0	88.5	87.1	86.8	86.8
			2	87.7	88.4	87.1	87.6	87.5
	Ⅱ (52)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	1	55.7	57.1	62.5	60.1	63.6
			2	54.3	56.5	61.6	62.0	63.7
	Ⅱ (54)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	1	54.4	55.5	57.3	57.0	59.3
			2	51.8	53.9	58.3	57.7	60.0

（5年間の推移について）

学習習慣については、Ⅱ (27)「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」、Ⅱ (28)「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」は増加傾向にあるが、Ⅱ (29)「自分から進んで勉強します。」という生徒の割合は5割未満にとどまっている。

学習行動については、Ⅱ (52)「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」、Ⅱ (54)「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」という生徒の割合が増加傾向にある。

④学習意欲と授業に対しての考え方の関係について

- ・Ⅱ(46)「授業を通してもっと深く学びたいと思うことがあります。」に対して、否定的回答（「あまり当てはまらない」又は「全く当てはまらない」）をした生徒と、Ⅱ(41)～Ⅱ(45)それぞれに対して、肯定的回答（「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」）・否定的回答（「あまり当てはまらない」又は「全く当てはまらない」）をした生徒の割合をまとめた。

番号	学習意欲に関する質問項目	回答	Ⅱ(46)
			否定
Ⅱ(41)	「授業では、単元（授業）目標を理解して学習しています。」	肯定	よく
			43.4
		否定	あまり
			9.9
Ⅱ(42)	「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」	肯定	よく
			41.6
		否定	あまり
			9.7
Ⅱ(43)	「授業では、これまでに学んだことと新たに学ぶ内容とを関連付けて考えています。」	肯定	よく
			42.6
		否定	あまり
			10.9
Ⅱ(44)	「授業では、自分とは異なる考え方を知ること、考えが深まります。」	肯定	よく
			49.4
		否定	あまり
			8.0
Ⅱ(45)	「授業を通して理解できるようになった点や改善点を自覚しています。」	肯定	よく
			51.9
		否定	あまり
			8.1

※網掛け部分はⅡ(41)～Ⅱ(45)の否定的回答の割合が高いもの上位3つを示している。

(学習意欲と授業に対しての考え方の関係について)

Ⅱ(41)「授業では、単元（授業）目標を理解して学習しています。」、Ⅱ(42)「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」、Ⅱ(43)「授業では、これまでに学んだことと新たに学ぶ内容とを関連付けて考えています。」において、否定的回答の割合は約5割を占めている。

- ⑤学校で育成を目指す資質・能力と学校の教育活動、生徒の生活行動、学習行動との関係について
- ・Ⅱ(72)「自分たちの学校がどんな資質・能力を生徒に育成しようとしているかを知っています。」及びⅡ(73)「自分は学校が育成を目指す資質・能力を身に付けていると思います。」と、生徒質問紙における全ての項目との相関を調べた。生徒質問紙において相関係数を算出した結果、上位5項目をまとめた。

順位	Ⅱ(72)	Ⅱ(73)
1	Ⅱ(73)「自分は学校が育成を目指す資質・能力を身に付けていると思います。」 [0.54]	Ⅱ(72)「自分たちの学校がどんな資質・能力を生徒に育成しようとしているかを知っています。」[0.54]
2	Ⅱ(42)「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」[0.37]	Ⅱ(42)「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」[0.41]
3	Ⅱ(63)「総合的な探究の時間の学習を通して、もっと深く学びたいという意欲の高まりを感じています。」[0.36]	Ⅱ(64)「総合的な探究の時間の学習が、各教科での学びに役立っています。」[0.40]
4	Ⅱ(43)「授業では、これまでに学んだことと新たに学ぶ内容とを関連付けて考えています。」[0.35]	Ⅱ(63)「総合的な探究の時間の学習を通して、もっと深く学びたいという意欲の高まりを感じています。」[0.39]
5	Ⅱ(45)「授業を通して理解できるようになった点や改善点を自覚しています。」 [0.35]	Ⅱ(58)「学んだことを日常生活にどう活用できるかを考えます。」[0.38]

※ [] 内は相関係数

(学校で育成を目指す資質・能力と学校の教育活動、生徒の生活行動、学習行動との関係について)

Ⅱ(72)「自分たちの学校がどんな資質・能力を生徒に育成しようとしているかを知っています。」とⅡ(73)「自分は学校が育成を目指す資質・能力を身に付けていると思います。」の相関が強い。

また、Ⅱ(72)及びⅡ(73)いずれにも相関が強い質問項目は、Ⅱ(42)「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」、Ⅱ(63)「総合的な探究の時間の学習を通して、もっと深く学びたいという意欲の高まりを感じています。」であった。

(3) 主体的な学びと生活等及び学習行動との関係について

①生活等に関する質問項目と、学習に関する質問項目（主体的な学び）の回答との相関

(生活等に関する質問項目と学習に関する質問項目（主体的な学び）)

分類	番号	質問項目
生活等に関する質問項目	I (6)	「自分のよさは、周りの人から認められていると思います。」
	I (8)	「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」
	I (9)	「将来、留学したい又は海外で働きたいと思います。」
	I (10)	「将来の夢や目標をもっています。」
	I (11)	「将来、身近な地域に貢献したいと思います。」
	I (12)	「広島県（自分が住んでいる地域）が好きです。」
	I (13)	「授業や学校以外の場において、外国人と積極的にコミュニケーションを図ります。」
	I (15)	「本を読んで、自分の生き方や社会との関わり方について考えることがあります。」
学習に関する質問項目（主体的な学び）	II (27)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」
	II (28)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」
	II (29)	「自分から進んで勉強します。」
	II (47)	「物事を筋道立てて考えようとします。」
	II (50)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」
	II (52)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとします。」
	II (54)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」

(相関の目安)

相関係数	意味
0.8～1.0	強い相関がある
0.5～0.8	かなり相関がある
0.2～0.5	やや相関がある
0.0～0.2	ほとんど相関がない

(生活等に関する質問項目の回答と、学習に関する質問項目（主体的な学び）の回答との相関)

番号		生活等に関する質問項目							
		I (6)	I (8)	I (9)	I (10)	I (11)	I (12)	I (13)	I (15)
学習に関する質問項目 (主体的な学び)	Ⅱ (27)	0.23	0.28	0.12	0.19	0.26	0.25	0.13	0.19
	Ⅱ (28)	0.20	0.22	0.23	0.27	0.25	0.20	0.23	0.30
	Ⅱ (29)	0.22	0.22	0.23	0.25	0.24	0.15	0.21	0.24
	Ⅱ (47)	0.24	0.21	0.15	0.20	0.21	0.20	0.17	0.26
	Ⅱ (50)	0.24	0.21	0.12	0.18	0.18	0.20	0.11	0.22
	Ⅱ (52)	0.20	0.17	0.19	0.18	0.26	0.18	0.24	0.34
	Ⅱ (54)	0.19	0.16	0.15	0.17	0.22	0.15	0.22	0.29

※ 小数第3位を四捨五入して示しているため、相関係数と網掛けが一致しない場合がある。

(相関について)

学習に関する質問項目（主体的な学び）の回答とやや相関があると考えられる生活等に関する質問項目（相関係数が0.2以上の項目が5つ以上の質問項目）は、I (6)「自分のよさは、周りの人から認められていると思います。」、I (8)「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」、I (11)「将来、身近な地域に貢献したいと思います。」、I (15)「本を読んで、自分の生き方や社会との関わり方について考えることがあります。」である。

② I (10)「将来の夢や目標をもっています。」の回答と、学習に関する質問項目（主体的な学び）の相関

番号		学習に関する質問項目	相関係数
学習に関する質問項目 (主体的な学び)	II (27)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	0.19
	II (28)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	0.27
	II (29)	「自分から進んで勉強します。」	0.25
	II (41)	「授業では、単元（授業）目標を理解して学習しています。」	0.18
	II (42)	「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」	0.20
	II (43)	「授業では、これまでに学んだことと新たに学ぶ内容とを関連付けて考えています。」	0.19
	II (44)	「授業では、自分とは異なる考え方を知ることで、考えが深まります。」	0.18
	II (45)	「授業を通して理解できるようになった点や改善点を自覚しています。」	0.21
	II (46)	「授業を通してもっと深く学びたいと思うことがあります。」	0.24
	II (47)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	0.20
	II (50)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	0.18
	II (52)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとします。」	0.18
	II (54)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	0.17
	II (62)	「総合的な探究の時間の学習を通して、将来の夢や目標が明確になってきたと思います。」	0.40
	II (63)	「総合的な探究の時間の学習を通して、もっと深く学びたいという意欲の高まりを感じています。」	0.28
	II (64)	「総合的な探究の時間の学習が、各教科での学びに役立っています。」	0.19

※ 小数第3位を四捨五入して示しているため、相関係数と網掛けが一致しない場合がある。

(相関について)

I (10)「将来の夢や目標をもっています。」の回答と、特に相関があると考えられるのは、II (62)「総合的な探究の時間の学習を通して、将来の夢や目標が明確になってきたと思います。」である。

③Ⅱ(29)「自分から進んで勉強します。」の回答と、学習に関する質問項目の回答との相関
 (Ⅱ(29)「自分から進んで勉強します。」の回答と学習に関する質問項目の回答との相関係数が0.40以上の質問項目)

番号	学習に関する質問項目	相関係数
Ⅱ(25)	「何のために勉強するか、言うことができます。」	0.41
Ⅱ(30)	「ふだんから計画を立てて勉強に取り組めます。」	0.66
Ⅱ(31)	「分からない問題でも、あきらめないでやってみます。」	0.49
Ⅱ(32)	「答えが間違っていたとき、その理由を確かめます。」	0.43
Ⅱ(33)	「予習や復習(宿題を含む。)をします。」	0.48
Ⅱ(34)	「授業で習ったことをできるだけ暗記しようとします。」	0.42
Ⅱ(35)	「問題集などを使って、できるだけ多くの問題を解くようにします。」	0.56

(相関について)

Ⅱ(29)「自分から進んで勉強します。」の回答と、特に相関があると考えられるのは、Ⅱ(30)「ふだんから計画を立てて勉強に取り組めます。」、Ⅱ(35)「問題集などを使って、できるだけ多くの問題を解くようにします。」である。

2 学校質問紙調査

(1) 外国語科の指導に関する調査について

①主体的な学びに関する調査について

- ・外国語科において、特に主体的な学びに関連すると考えられる次の質問項目に対して、肯定的回答（「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」）をした割合の推移

番号	質問項目	学年	R2	R3	R4	R5	R6
Ⅲ 2(28)	「外国語科では、学習した文法事項や表現を用いて日常生活に関わる内容を理解したり表現したりする活動を取り入れている。」	1	92.4	95.8	94.9	98.3	97.4
		2	89.9	95.0	94.8	97.4	96.5

(5年間の推移について)

外国語科において既習事項を用いて日常生活に関わる内容についての学習活動を取り入れている授業の割合は9割を超えている。

②デジタル機器の活用について

- ・外国語科において、デジタル機器の活用に関する次の質問項目に対して、肯定的回答（「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」）をした割合の推移

番号	質問項目	学年	R2	R3	R4	R5	R6
Ⅲ 2(30)	「外国語科では、デジタル機器を活用した授業を行っている。」	1	85.7	92.4	94.9	96.6	96.6
		2	78.8	86.6	94.8	94.8	97.4

(5年間の推移について)

外国語科において、デジタル機器を活用した授業を行っている割合は、増加傾向にある。

(2) カリキュラム・マネジメントに関する調査について

・学校質問紙（校長（管理職）回答）のカリキュラム・マネジメントに関連する質問項目に対して、肯定的回答（「当てはまる」）をした割合

番号	カリキュラム・マネジメントに関連する質問項目	R5	R6
Ⅱ (6)	「学校教育目標の設定のプロセス（課題設定など）には、多くの教職員が参画している。」		99.0
Ⅱ (7)	「学校の実態や課題を、校内会議等において教職員間で共有している。」		100.0
Ⅱ (8)	「学校の実態や課題に即して具体化された学校教育目標を、校内会議等において教職員間で共有している。」		99.0
Ⅱ (9)	「重点目標（「学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標」以下同じ。）を、校内会議等において教職員間で共有している。」		100.0
Ⅱ (10)	「重点目標として設定した理由を、校内会議等において教職員間で共有している。」		100.0
Ⅱ (11)	「重点目標達成のために策定した計画に基づいた教育活動が実施されている。」		100.0
Ⅱ (12)	「教育活動の計画の成果を測るための適切な評価指標が設定されている。」		100.0
Ⅱ (13)	「評価指標に基づいた成果検証を行うために必要なデータが収集されている。」		100.0
Ⅱ (14)	「収集したデータ等を基に教育活動の成果が検証されている。」		99.0
Ⅱ (15)	「成果検証した結果を教職員間で共有している。」		100.0
Ⅱ (16)	「成果検証の結果が、学校教育目標の見直しに生かされている。」		100.0
Ⅱ (17)	「成果検証の結果が、評価指標の見直しに生かされている。」		100.0
Ⅱ (18)	「地域等の外部の資源を含めて、教育活動に必要な人的・物的資源等を活用している。」		99.0

※Ⅱ (6)～Ⅱ (18)は今年度からの新規項目

※Ⅱ (6)については、「一般の教員も参画している」又は「主任以上が参画している」を回答した割合

※Ⅱ (11)～Ⅱ (14)については、「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」を回答した割合

(カリキュラム・マネジメントの実施状況について)

全ての項目において、肯定的回答の割合が100%に近い。

3 学校質問紙調査と生徒質問紙調査

(1) 多様な評価方法を取り入れた評価活動の取組と生徒の学習行動との関係について

①学校質問紙Ⅰ(11)「生徒の資質・能力の育成の状況を見取るために、多様な評価方法を取り入れている。」に対して、「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」を回答している学校(学校群Ⅰ)と、それ以外の回答をしている学校(学校群Ⅱ)に分けた。

②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して、肯定的回答(「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」)をした生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的回答をしている生徒の割合)

番号	学習に関する質問項目(主体的な学び)	学校群Ⅰ (21,287人)	学校群Ⅱ (1,195人)	差
Ⅱ(27)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	83.6	84.4	-0.9
Ⅱ(28)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	66.6	69.5	-2.9
Ⅱ(29)	「自分から進んで勉強します。」	44.6	51.7	-7.2
Ⅱ(47)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	72.5	72.6	-0.1
Ⅱ(50)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	87.1	86.9	0.3
Ⅱ(52)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとします。」	63.7	62.5	1.2
Ⅱ(54)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとうとします。」	59.6	60.5	-0.9

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(多様な評価方法を取り入れた評価活動の取組と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、生徒質問紙Ⅱ(29)「自分から進んで勉強します。」について、学校群Ⅱよりも肯定的回答をしている生徒の割合が低く、その差が大きい。

(2) 授業におけるデジタル機器の活用と生徒の学習行動との関係について

①学校質問紙Ⅱ(17)～Ⅱ(19)の授業におけるデジタル機器の活用に関する質問項目に対して、「ほとんどの教職員が当てはまる」又は「多くの教職員が当てはまる」を回答している割合の高い学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の学校(学校群Ⅱ)に分けた。

②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して、肯定的回答(「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」)をした生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的回答をしている生徒の割合)

番号	学習に関する質問項目(主体的な学び)	学校群Ⅰ (19,416人)	学校群Ⅱ (3,066人)	差
Ⅱ(27)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	83.8	82.6	1.2
Ⅱ(28)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	66.4	69.2	-2.8
Ⅱ(29)	「自分から進んで勉強します。」	44.4	48.6	-4.3
Ⅱ(47)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	72.5	72.0	0.6
Ⅱ(50)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	87.1	87.0	0.2
Ⅱ(52)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとします。」	63.8	62.7	1.1
Ⅱ(54)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとうとします。」	59.6	60.0	-0.5

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(授業におけるデジタル機器の活用と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、生徒質問紙Ⅱ(29)「自分から進んで勉強します。」について、学校群Ⅱよりも肯定的回答をしている生徒の割合が低く、その差が大きい。

(3) 主体的な学びの実践と生徒の学習行動との関係について

①学校質問紙Ⅰ(7)、Ⅰ(8)の主体的な学びの実践に関連する質問項目に対して、「ほとんどの教員が当てはまる」又は「多くの教員が当てはまる」を回答している割合の高い学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の学校(学校群Ⅱ)に分けた。

②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して、肯定的回答(「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」)をした生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的回答をしている生徒の割合)

番号	学習に関する質問項目(主体的な学び)	学校群Ⅰ (20,576人)	学校群Ⅱ (1,129人)	差
Ⅱ(27)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	83.6	83.5	0.0
Ⅱ(28)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	67.0	64.2	2.8
Ⅱ(29)	「自分から進んで勉強します。」	45.4	38.2	7.2
Ⅱ(47)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	72.6	69.8	2.8
Ⅱ(50)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	87.3	84.7	2.6
Ⅱ(52)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとします。」	63.5	63.2	0.3
Ⅱ(54)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとうとします。」	59.6	57.2	2.4

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(主体的な学びの実践と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、特に生徒質問紙Ⅱ(29)「自分から進んで勉強します。」について、学校群Ⅱよりも肯定的回答をしている生徒の割合が高く、その差が大きい。

(4) 読書活動の促進に関する取組と生徒の学習行動との関係について

- ①学校質問紙Ⅰ(13)～Ⅰ(16)の読書活動の促進に関連する質問項目に対して、「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」を回答している割合の高い学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の学校(学校群Ⅱ)に分けた。
- ②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して、肯定的回答(「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」)をした生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的回答をしている生徒の割合)

番号	学習に関する質問項目(主体的な学び)	学校群Ⅰ (11,703人)	学校群Ⅱ (10,779人)	差
Ⅱ(27)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	83.8	83.4	0.4
Ⅱ(28)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	65.8	67.8	-2.0
Ⅱ(29)	「自分から進んで勉強します。」	43.4	46.6	-3.2
Ⅱ(47)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	71.7	73.3	-1.7
Ⅱ(50)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	86.7	87.6	-0.9
Ⅱ(52)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとします。」	63.5	63.8	-0.4
Ⅱ(54)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとうとします。」	59.4	59.8	-0.4

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(読書活動の促進に関する取組と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、特に生徒質問紙Ⅱ(29)「自分から進んで勉強します。」について、学校群Ⅱよりも肯定的回答をしている生徒の割合が低く、その差が大きい。

(5) 学習に関する項目と各教科の指導に関する項目との関係について

- ・生徒質問紙（Ⅱ(41)～Ⅱ(45)、Ⅱ(59)～Ⅱ(61)、Ⅱ(63)、Ⅱ(64)）と、学校質問紙（(校長（管理職）回答）Ⅰ(1)～Ⅰ(5)、(学年主任回答)Ⅲ1(20)～Ⅲ1(24)）の内容が対応している設問を組み合わせ、肯定的回答（「よく当てはまる」又は「やや当てはまる」）の割合とその差をまとめた。

（肯定的回答をしている生徒及び校長（管理職）の割合）

生徒質問紙	学校質問紙	生徒肯定	学校肯定	差
Ⅱ(41)「授業では、単元（授業）目標を理解して学習しています。」	Ⅰ(1)「単元（授業）目標について、ただ示すだけではなく、生徒が理解できるように働きかけている。」	70.2	93.0	-22.8
Ⅱ(42)「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」	Ⅰ(2)「問いや教材を工夫し、生徒が「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方（各教科における「見方・考え方」）」を働かせて課題解決に向かう学習課題を設定している。」	70.7	92.0	-21.3
Ⅱ(43)「授業では、これまでに学んだことと新たに学ぶ内容とを関連付けて考えています。」	Ⅰ(3)「これまでに学んだことと新たに学ぶ内容とについて疑問等を引き出し、パターンやつながりを見いだし、生徒が思考を深めることができるような発問をしている。」	73.0	81.0	-8.0
Ⅱ(44)「授業では、自分とは異なる考え方を知ること、考えが深まります。」	Ⅰ(4)「異なる考え方を組み合わせて思考を深める協働的な学習場面を設定している。」	83.2	83.0	0.2
Ⅱ(45)「授業を通して理解できるようになった点や改善点を自覚しています。」	Ⅰ(5)「単元（授業）を通してできるようになった点及び改善点を気付かせるよう働きかけている。」	82.0	90.0	-8.0
Ⅱ(59)「総合的な探究の時間では、探究課題をどのように設定していますか。」	Ⅲ1(20)「探究課題については、生徒が実社会や実生活と自己との関わりから設定するように働きかけている。」	84.1	96.7	-12.6
Ⅱ(60)「総合的な探究の時間では、資料やデータ等をどのように扱いますか。」	Ⅲ1(21)「探究課題の解決に向けて、複数の資料の収集や、リサーチで得られたデータ等の整理、分析をするように促している。」	91.6	96.6	-5.0
Ⅱ(61)「総合的な探究の時間で、参考にしている考え方はどれですか。」	Ⅲ1(22)「生徒が他者の考え方を参考にしながら探究課題の解決に向けて取り組むよう促している。」	85.0	99.5	-14.6
Ⅱ(63)「総合的な探究の時間の学習を通して、もっと深く学びたいという意欲の高まりを感じています。」	Ⅲ1(23)「探究の質を高めるために、探究のサイクルを繰り返すことができるような計画を立てている。」	52.0	90.5	-38.5
Ⅱ(64)「総合的な探究の時間の学習が、各教科での学びに役立っています。」	Ⅲ1(24)「生徒が「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方（各教科における「見方・考え方」）」を組み合わせ、課題解決に取り組み、その中で得られた学びを教科・科目の学習に生かすことができるように、組織的に計画・実施している。」	41.6	22.4	19.1

※網掛け部分は生徒と学校の差が大きいもの上位3つを示している。

※生徒、学校の割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

※生徒質問紙Ⅱ(59)～Ⅱ(61)、学校質問紙（学年主任回答）Ⅲ1(20)～Ⅲ1(24)は複数回答可。

(生徒質問紙と学校質問紙の内容が対応している設問の肯定的な回答の割合とその差について)

生徒質問紙Ⅱ(41)「授業では、単元(授業)目標を理解して学習しています。」と学校質問紙Ⅰ(1)「単元(授業)目標について、ただ示すだけではなく、生徒が理解できるように働きかけている。」、生徒質問紙Ⅱ(42)「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」と学校質問紙Ⅰ(2)「問いや教材を工夫し、生徒が「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方(各教科における「見方・考え方」)」を働かせて課題解決に向かう学習課題を設定している。」、生徒質問紙Ⅱ(63)「総合的な探究の時間の学習を通して、もっと深く学びたいという意欲の高まりを感じています。」と学校質問紙Ⅲ1(23)「探究の質を高めるために、探究のサイクルを繰り返すことができるような計画を立てている。」については、生徒質問紙の質問項目に対する肯定的回答の割合が、対応する学校質問紙の質問項目に対する肯定的回答の割合よりも低く、その差が大きい。

一方、生徒質問紙Ⅱ(64)「総合的な探究の時間の学習が、各教科での学びに役立っています。」と学校質問紙Ⅲ1(24)「生徒が「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方(各教科における「見方・考え方」)」を組み合わせさせて働かせ、課題解決に取り組み、その中で得られた学びを教科・科目の学習に生かすことができるように、組織的に計画・実施している。」については、生徒質問紙の質問項目に対する肯定的回答の割合が、対応する学校質問紙の質問項目に対する肯定的回答の割合よりも高く、その差が大きい。

(各設問の肯定的回答に含める選択肢)

質問紙	番号	肯定的回答に含める選択肢
生徒質問紙	Ⅱ(41)～Ⅱ(45) Ⅱ(63)、Ⅱ(64)	1 よく当てはまる 2 やや当てはまる
	Ⅱ(59)	1 現実社会や日常生活との関わりから自ら探究課題を設定しています。 2 自己の在り方生き方との関わりから自ら探究課題を設定しています。 3 自己の興味・関心から自ら探究課題を設定しています。 4 地域や学校の特色に応じて自ら探究課題を設定しています。 5 現実社会や日常生活との関わりから先生が設定したテーマを基に、自ら探究課題を設定しています。 6 自己の在り方生き方との関わりから先生が設定したテーマを基に、自ら探究課題を設定しています。 ※よく当てはまる：1、2、5、6のいずれかを含む。 やや当てはまる：3、4の2つのみ。 又は、3、4のいずれかのみ。
	Ⅱ(60)	1 複数の資料やデータ等を収集しています。 2 収集した資料やデータ等を整理・取捨選択しています。 3 整理した資料やデータ等を分析・考察しています。 ※よく当てはまる：1、2、3の3つ全て。 やや当てはまる：1から3のうち、1つ又は2つ。
	Ⅱ(61)	1 他の生徒や教員の考え方を参考にしています。 2 自身の着眼点とは異なる着眼点を参考にしています。 3 学校外の人の考え方を参考にしています。 ※肯定：1から3のうち、いずれか1つ以上。 (「よく」と「やや」の区別なし)
学校質問紙 (校長 (管理職))	Ⅰ(1)～Ⅰ(5)	1 よく当てはまる 2 やや当てはまる

学校質問紙 (学年主任)	Ⅲ 1 (20)	1 生徒が実社会や実生活との関わりから探究課題を設定するように働きかけている。 2 生徒が自己の在り方生き方との関わりから探究課題を設定するように働きかけている。 3 生徒が自己の興味・関心から探究課題を設定するように働きかけている。 4 生徒が地域や学校の特色に応じて探究課題を設定するように働きかけている。 5 教員が実社会や実生活との関わりからテーマを設定し、生徒が探究課題を設定している。 6 教員が生徒にとっての自己の在り方生き方との関わりからテーマを設定し、生徒が探究課題を設定している。 ※よく当てはまる：1、2、5、6のいずれかを含む。 やや当てはまる：3、4の2つのみ。 又は、3、4のいずれかのみ。
	Ⅲ 1 (21)	1 生徒が資料やデータ等を収集する場面を設定している。 2 収集した資料やデータ等を整理・取捨選択するための視点を提示・助言している。 3 整理した資料やデータ等を分析・考察するための視点を提示・助言している。 ※よく当てはまる：1、2、3の3つ全て。 やや当てはまる：1から3のうち、1つ又は2つ。
	Ⅲ 1 (22)	1 他の生徒や教員の考え方を参考にしよう助言している。 2 生徒自身の着眼点とは異なる着眼点を提示・助言している。 3 学校外の人材の考え方を参考にしよう助言している。 ※肯定：1から3のうち、いずれか1つ以上。 (「よく」と「やや」の区別なし)
	Ⅲ 1 (23)	1 生徒自身がまとめた解決策等から更なる課題を見いだす等、探究のサイクルを繰り返すことができるような指導計画を立てている。 2 予想通りの結果が得られないときは、課題の設定等の各過程に立ち戻って、探究のサイクルを繰り返すことができるような指導計画を立てている。 3 探究の各過程において、指導計画通り学習活動ができているかを確認するような評価計画を立てている。 ※よく当てはまる：1、2、3の3つ全て。 又は、1、2の2つ。 若しくは、1、3の2つ。 やや当てはまる：1から3のうち、いずれか1つ。 又は、2、3の2つ。
	Ⅲ 1 (24)	1 学年会議や総合的な探究の時間の担当者会議等で、生徒が複数の教科の「見方・考え方」を組み合わせることができるように、学習内容を計画し、実施している。 2 学年会議や総合的な探究の時間の担当者会議等で、総合的な探究の時間の学びを各教科・科目の学習に生かすことができるように、意見交換・情報共有等を行っている。 3 学年会議や総合的な探究の時間の担当者会議等で、生徒が複数の教科で学習した「知識や内容」を活用できるように、各教科の学習内容を共有している。 ※肯定：1、2、3の3つ全て。 又は、1、2の2つ。 (「よく」と「やや」の区別なし)

Ⅲ 生徒質問紙調査結果

※ Ⅲ 生徒質問紙調査結果、Ⅳ 学校質問紙調査結果（学年主任回答）、Ⅴ 学校質問紙調査結果（校長（管理職）回答）について、令和5年度からの数値の増加・減少を、右表の記号を用いて表す。数値は、割合（％）を表す。

※ 質問紙調査の結果における割合は、小数第2位を四捨五入して示しているため、合計が100%にならない場合や記号の角度が一致しない場合がある。

変化幅	表現	記号
0.0～0.9	ほとんど変化なし	→
1.0～2.9	やや増加・減少	↗ ↘
3.0～4.9	増加・減少	↗ ↘
5.0～9.9	かなり増加・減少	↗ ↘
10.0以上	大きく増加・減少	↗ ↘

1 生活等に関する調査

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
I (1) 「毎日、朝食をとります。」	1	90.2	→	89.8	76.4	13.4	9.8	10.2	6.6	3.6
	2	89.3	→	88.9	75.6	13.3	10.7	11.1	6.7	4.5
I (2) 「部活動に一生懸命取り組んでいます。」	1	72.3	→	72.4	55.0	17.4	27.7	27.6	6.2	21.5
	2	68.1	→	68.1	51.5	16.6	31.9	31.9	6.8	25.1
I (3) 「家の人は、あなたのことをよく分かってくれています。」	1	94.7	→	95.1	65.9	29.3	5.3	4.9	4.1	0.8
	2	94.7	→	94.5	61.6	32.9	5.3	5.5	4.8	0.7
I (4) 「あなたをよく分かってくれる友だちがいます。」	1	95.1	→	95.8	70.0	25.8	4.9	4.2	3.5	0.7
	2	95.9	→	95.6	68.5	27.1	4.1	4.4	3.7	0.8
I (5) 「あなたをよく分かってくれる先生がいます。」	1	82.6	↗	83.9	39.2	44.7	17.4	16.1	13.2	2.9
	2	84.4	↗	85.5	40.5	45.0	15.6	14.5	12.2	2.3
I (6) 「自分のよさは、周りの人から認められていると思います。」	1	83.9	↗	86.2	36.0	50.2	16.1	13.8	11.7	2.1
	2	84.7	→	85.6	36.1	49.5	15.3	14.4	12.3	2.1
I (7) 「学校でみんなと一緒に活動するのが楽しいと感じています。」	1	92.3	→	92.9	62.8	30.1	7.7	7.1	5.7	1.4
	2	92.1	→	91.8	59.4	32.4	7.9	8.2	6.6	1.6
I (8) 「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」	1	90.8	→	91.3	52.7	38.6	9.2	8.7	7.2	1.4
	2	90.4	→	90.4	50.6	39.9	9.6	9.6	7.9	1.7
I (9) 「将来、留学したい又は海外で働きたいと思います。」	1	25.8	↗	27.2	10.8	16.3	74.2	72.8	34.8	38.0
	2	26.1	→	27.0	10.8	16.2	73.9	73.0	33.2	39.8
I (10) 「将来の夢や目標をもっています。」	1	72.0	→	71.3	38.1	33.3	28.0	28.7	22.4	6.3
	2	72.0	↗	73.5	38.3	35.2	28.0	26.5	20.3	6.1
I (11) 「将来、身近な地域に貢献したいと思います。」	1	61.9	→	61.4	16.7	44.7	38.1	38.6	31.2	7.4
	2	61.6	→	61.9	17.6	44.3	38.4	38.1	29.8	8.2
I (12) 「広島県（自分が住んでいる地域）が好きです。」	1	90.0	→	90.1	47.6	42.5	10.0	9.9	8.4	1.5
	2	89.7	→	89.6	45.4	44.2	10.3	10.4	8.4	2.0
I (13) 「授業や学校以外の場において、外国人と積極的にコミュニケーションを図ります。」	1	21.0	↗	24.0	8.0	16.0	79.0	76.0	37.5	38.5
	2	21.6	↗	24.3	8.9	15.4	78.4	75.7	36.4	39.3

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
I (14)「将来の自分の進学や就職を考えたときに、高等学校在学中から外国人と積極的にコミュニケーションを図ることは大切だと思います。」	1	73.5	→	72.9	28.3	44.6	26.5	27.1	20.3	6.8
	2	70.4	→	71.6	28.3	43.3	29.6	28.4	20.9	7.5
I (15)「本を読んで、自分の生き方や社会との関わり方について考えることがあります。」	1	54.2	↘	49.8	18.1	31.7	45.8	50.2	33.4	16.8
	2	51.7	↘	47.6	17.1	30.5	48.3	52.4	32.4	20.0
I (16)「本を読むことには意義があると思います。」	1	—	—	82.6	44.5	38.1	—	17.4	12.7	4.7
	2	—	—	83.2	45.0	38.2	—	16.8	12.0	4.8

	学年 (年度)	読まない	10分未満	10～30分未満	30～60分未満	1時間以上	平均時間 (分)	増減
I (17)「学校以外で、1日当たりどのくらいの時間、読書をしますか。」	1 (R6)	52.7	17.9	17.2	8.2	4.0	11.7	→
	2 (R6)	56.1	17.8	15.3	7.4	3.4	10.4	→
	1 (R5)	61.2	15.7	13.9	6.0	3.2	9.1	
	2 (R5)	65.0	14.8	11.8	5.2	3.1	8.2	
「読まない」を0分、「10分未満」を5分、「10～30分未満」を20分、「30～60分未満」を45分、「1時間以上」を90分として平均時間を求めた。								

	学年 (年度)	読まない	3冊未満	3～6冊未満	6～11冊未満	11冊以上	平均冊数 (冊)	増減
I (18)「1か月に何冊くらい本を読みますか。」	1 (R6)	46.5	41.4	8.5	2.1	1.5	1.3	→
	2 (R6)	52.2	38.9	6.2	1.8	0.9	1.1	→
	1 (R5)	51.2	38.8	7.0	1.9	1.2	1.2	
	2 (R5)	56.7	35.3	5.6	1.3	1.1	1.0	
「読まない」を0冊、「3冊未満」を1.5冊、「3～6冊未満」を4冊、「6～11冊未満」を8冊、「11冊以上」を12冊として平均冊数を求めた。								

	学年 (年度)	しない	1時間未満	1～3時間	3～4時間	4時間以上	平均時間 (時間)	増減
I (19)「平日（月曜日～金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、テレビを見たり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む。）をしたりしていますか。」	1 (R6)	5.0	16.5	41.1	16.7	20.6	2.4	→
	2 (R6)	6.6	18.4	40.1	16.1	18.8	2.3	→
	1 (R5)	8.2	24.4	41.9	12.4	13.1	2.0	
	2 (R5)	9.6	26.3	40.9	10.8	12.5	1.9	
I (20)「平日（月曜日～金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、携帯電話等を用いてメールやSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等を利用しますか。」	1 (R6)	2.2	21.7	43.6	15.0	17.4	2.3	→
	2 (R6)	2.2	20.4	44.4	15.5	17.6	2.3	→
	1 (R5)	2.3	20.8	45.8	15.3	15.7	2.3	
	2 (R5)	2.0	19.9	46.5	15.1	16.5	2.3	
「しない」を0分、「1時間未満」を0.5時間、「1～3時間」を2時間、「3～4時間」を3.5時間、「4時間以上」を4.5時間として平均時間を求めた。								

※ I (16)は今年度からの新規項目

※ I (19)は今年度から設問内容を一部変更している。

	学年 (年度)	しない	1時間 未満	1～3 時間	3～4 時間	4時間 以上	平均時間 (時間)	増減
I (21)「休日（土曜日、日曜日、 祝日など）、1日当たりどのくら いの時間、携帯電話等を用いて メールやSNS（ソーシャルネッ トワーキングサービス）等を利用 しますか。」	1 (R6)	1.9	9.8	25.0	23.8	39.5	3.2	→
	2 (R6)	1.9	9.2	25.8	24.2	38.9	3.2	→
	1 (R5)	1.9	9.1	24.4	24.4	40.2	3.2	
	2 (R5)	1.8	8.4	26.0	25.5	38.4	3.2	
「しない」を0分、「1時間未満」を0.5時間、「1～3時間」を2時間、「3～4時間」を3.5時間、「4時間以上」を4.5時間として平均時間を求めた。								

	学年 (年度)	しない	夜9時	夜10時	夜12時	夜中 1時	夜中1 時以降
I (22)「平日（月曜日～金曜 日）、携帯電話等を用いてメール やSNS（ソーシャルネットワー キングサービス）等を何時まで利 用しますか。」	1 (R6)	2.7	6.9	34.9	42.4	7.0	6.2
	2 (R6)	2.4	4.6	27.9	47.9	9.5	7.6
	1 (R5)	2.7	7.7	32.7	42.4	7.8	6.8
	2 (R5)	2.4	4.9	27.3	47.3	9.8	8.4
I (23)「休日（土曜日、日曜日、 祝日など）、携帯電話等を用いて メールやSNS（ソーシャルネッ トワーキングサービス）等を何時 まで利用しますか。」	1 (R6)	2.7	5.4	26.5	41.5	11.7	12.3
	2 (R6)	2.2	4.1	20.6	44.0	14.8	14.3
	1 (R5)	2.5	6.2	24.8	40.2	12.3	14.0
	2 (R5)	2.2	4.0	20.4	44.0	13.9	15.5

	学年 (年度)	6時間 未満	6～7 時間未満	7～8 時間未満	8～9 時間未満	9～10 時間未満	10時間 以上	平均時間 (時間)	増減
I (24)「平日（月曜日～ 金曜日）、1日当たりど のくらい睡眠時間を取り ますか。」	1 (R6)	17.0	45.3	29.0	6.8	1.3	0.6	6.7	→
	2 (R6)	19.7	48.9	24.6	5.2	0.9	0.6	6.6	→
	1 (R5)	19.4	45.2	27.2	6.5	1.2	0.5	6.7	
	2 (R5)	23.1	48.5	22.6	4.5	0.9	0.4	6.5	
「6時間未満」を5時間、「6～7時間未満」を6.5時間、「7～8時間未満」を7.5時間、「8～9時間未満」を8.5時間、「9～10時間未満」を9.5時間、「10時間以上」を11時間として平均時間を求めた。									

2 学習に関する調査

	学 年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
II (25)「何のために勉 強するか、言うことが できます。」	1	79.6	→	80.5	30.0	50.5	20.4	19.5	15.5	4.0
	2	79.8	→	80.7	30.5	50.2	20.2	19.3	15.5	3.8
II (26)「勉強は、入学 試験や就職試験に関係 なくても大切だと思い ます。」	1	81.0	→	82.7	38.9	43.8	19.0	17.3	13.8	3.5
	2	80.8	→	82.9	38.5	44.4	19.2	17.1	13.7	3.4
II (27)「勉強は、自分 のふだんの生活や社会 生活の中で役立つと思 います。」	1	81.4	→	83.9	36.6	47.3	18.6	16.1	13.6	2.5
	2	81.1	→	83.3	36.1	47.2	18.9	16.7	14.1	2.5
II (28)「これまで学習 したことの中で、もっ と学びたいことがあり ます。」	1	65.7	→	66.2	26.3	39.9	34.3	33.8	27.6	6.2
	2	66.7	→	67.3	27.6	39.8	33.3	32.7	27.0	5.6

	学 年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
Ⅱ (29) 「自分から進んで勉強します。」	1	44.3	→	44.6	11.2	33.4	55.7	55.4	41.6	13.8
	2	45.6	→	45.3	12.0	33.2	54.4	54.7	40.9	13.9
Ⅱ (30) 「ふだんから計画を立てて勉強に取り組みます。」	1	34.1	→	33.8	9.1	24.8	65.9	66.2	45.0	21.2
	2	35.8	→	35.4	9.9	25.4	64.2	64.6	42.9	21.8
Ⅱ (31) 「分からない問題でも、あきらめないでやってみます。」	1	69.2	→	69.0	20.4	48.6	30.8	31.0	25.6	5.4
	2	68.1	→	67.5	19.6	47.9	31.9	32.5	26.6	5.9
Ⅱ (32) 「答えが間違っていたとき、その理由を確かめます。」	1	82.3	→	82.1	36.1	46.0	17.7	17.9	13.7	4.3
	2	81.7	→	81.6	35.8	45.9	18.3	18.4	14.2	4.2
Ⅱ (33) 「予習や復習（宿題を含む。）をします。」	1	65.6	→	65.4	23.0	42.4	34.4	34.6	24.9	9.7
	2	64.8	→	63.8	22.5	41.3	35.2	36.2	25.1	11.1
Ⅱ (34) 「授業で習ったことをできるだけ暗記しようとします。」	1	75.3	→	75.3	22.7	52.6	24.7	24.7	20.3	4.5
	2	74.1	→	74.4	22.8	51.6	25.9	25.6	20.3	5.3
Ⅱ (35) 「問題集などを使って、できるだけ多くの問題を解くようにします。」	1	54.1	→	56.2	16.1	40.0	45.9	43.8	33.1	10.8
	2	56.2	→	56.0	17.0	39.0	43.8	44.0	33.2	10.8
Ⅱ (36) 「授業では、少人数で学習した方がよく分かります。」	1	68.1	→	68.8	31.4	37.4	31.9	31.2	26.5	4.8
	2	73.4	→	73.5	35.8	37.7	26.6	26.5	22.2	4.3
Ⅱ (37) 「授業では、自分の学習進度に合わせて教えてもらった方がよく分かります。」	1	89.4	→	90.5	51.6	38.9	10.6	9.5	7.8	1.7
	2	90.6	→	90.6	53.4	37.2	9.4	9.4	7.6	1.7
Ⅱ (38) 「授業では、ペア・グループ等で互いに考えを伝え合いながら学習する方がよく分かります。」	1	79.3	→	78.9	38.5	40.4	20.7	21.1	16.5	4.6
	2	75.1	→	75.0	34.0	41.0	24.9	25.0	19.2	5.8
Ⅱ (39) 「授業では、作業や体験を通して学習した方がよく分かります。」	1	90.2	→	90.3	49.0	41.3	9.8	9.7	8.1	1.6
	2	89.3	→	89.3	48.0	41.3	10.7	10.7	8.5	2.2
Ⅱ (40) 「授業では、講義よりも自分で課題を解決していく学習の方がよく分かります。」	1	65.6	→	66.7	25.0	41.7	34.4	33.3	28.9	4.4
	2	66.4	→	67.0	25.3	41.7	33.6	33.0	28.3	4.7
Ⅱ (41) 「授業では、単元（授業）目標を理解して学習しています。」	1	—	—	71.1	19.6	51.5	—	28.9	24.5	4.4
	2	—	—	69.4	18.4	51.0	—	30.6	25.8	4.9
Ⅱ (42) 「授業を通して「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方」が身に付いていると感じます。」	1	—	—	71.0	18.0	53.0	—	29.0	24.9	4.1
	2	—	—	70.4	18.1	52.3	—	29.6	25.6	4.1
Ⅱ (43) 「授業では、これまでに学んだことと新たに学ぶ内容とを関連付けて考えています。」	1	—	—	72.9	21.0	51.9	—	27.1	22.7	4.3
	2	—	—	73.1	21.5	51.6	—	26.9	22.3	4.7

※Ⅱ (41)～Ⅱ (43)は今年度からの新規項目

	学 年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
Ⅱ (44)「授業では、自分とは異なる考え方を 知ること、考えが深 まります。」	1	—	—	83.6	34.5	49.1	—	16.4	13.4	3.1
	2	—	—	82.8	33.7	49.1	—	17.2	14.1	3.2
Ⅱ (45)「授業を通して 理解できるようになっ た点や改善点を自覚し ています。」	1	—	—	82.9	28.8	54.1	—	17.1	14.1	3.0
	2	—	—	81.0	27.2	53.9	—	19.0	15.6	3.3
Ⅱ (46)「授業を通して もっと深く学びたいと 思うことがあります。」	1	—	—	64.3	22.3	42.0	—	35.7	29.0	6.7
	2	—	—	66.2	22.9	43.3	—	33.8	27.3	6.5
Ⅱ (47)「物事を筋道立 てて考えようとしま す。」	1	71.5	→	71.2	23.2	48.0	28.5	28.8	24.0	4.7
	2	74.5	→	73.7	25.6	48.2	25.5	26.3	22.0	4.3
Ⅱ (48)「いろいろなア イディアを考えようと します。」	1	76.8	↗	79.4	32.7	46.7	23.2	20.6	17.5	3.1
	2	77.4	↗	79.3	32.3	47.0	22.6	20.7	17.8	2.9
Ⅱ (49)「決まりや条件 などを理解して使おう とします。」	1	86.7	→	87.2	35.1	52.2	13.3	12.8	10.5	2.2
	2	85.7	→	86.4	34.9	51.5	14.3	13.6	11.3	2.3
Ⅱ (50)「複数の情報か ら必要な情報を選んで 使おうとします。」	1	86.8	→	86.8	33.7	53.1	13.2	13.2	11.0	2.2
	2	87.6	→	87.5	35.0	52.5	12.4	12.5	10.3	2.2
Ⅱ (51)「文章などの趣 旨や主張を理解して評 価（批評）しようと します。」	1	74.4	↗	75.8	24.0	51.8	25.6	24.2	20.6	3.5
	2	76.1	→	76.8	25.1	51.7	23.9	23.2	19.6	3.6
Ⅱ (52)「社会や自然な どの事象間の関係を考 えようとしています。」	1	60.1	↗	63.6	20.6	43.0	39.9	36.4	30.5	5.9
	2	62.0	↗	63.7	20.6	43.1	38.0	36.3	30.0	6.3
Ⅱ (53)「ある事象がな ぜ起こるのか、仮説を 立てて検証しようと します。」	1	42.9	↗	46.8	12.5	34.3	57.1	53.2	41.3	11.8
	2	45.5	↗	48.0	13.1	34.8	54.5	52.0	41.0	11.0
Ⅱ (54)「議論や証明の 仕組みを考えて、その 良し悪しを判断しよ うとします。」	1	57.0	↗	59.3	15.9	43.4	43.0	40.7	32.9	7.9
	2	57.7	↗	60.0	16.6	43.4	42.3	40.0	32.3	7.7
Ⅱ (55)「考えるとき は、何かに書きながら 考えようとしています。」	1	62.9	↗	66.3	26.7	39.6	37.1	33.7	26.1	7.5
	2	64.6	↗	66.4	27.8	38.7	35.4	33.6	26.1	7.4
Ⅱ (56)「問題を解くと きは、他にも解き方が ないかをよく考えま す。」	1	53.7	↗	57.6	17.8	39.8	46.3	42.4	33.7	8.7
	2	52.8	↗	55.8	17.5	38.4	47.2	44.2	34.7	9.5
Ⅱ (57)「勉強するとき は、今まで習ったこと と関連付けて理解し ようとしています。」	1	80.6	→	80.6	27.8	52.8	19.4	19.4	15.4	4.0
	2	79.6	→	79.4	27.9	51.5	20.4	20.6	16.6	4.1
Ⅱ (58)「学んだことを 日常生活にどう活用で きるかを考えます。」	1	50.0	↗	55.4	16.5	38.9	50.0	44.6	34.8	9.9
	2	52.0	↗	56.0	16.4	39.6	48.0	44.0	33.8	10.1

※Ⅱ (44)～Ⅱ (46)は今年度からの新規項目

	学年 (年度)	1. 現実社会や日常生活との関わりから自ら探究課題を設定しています。	2. 自己の在り方生き方との関わりから自ら探究課題を設定しています。	3. 自己の興味・関心から自ら探究課題を設定しています。	4. 地域や学校の特徴に応じて自ら探究課題を設定しています。	5. 現実社会や日常生活との関わりから先生が設定したテーマを基に、自ら探究課題を設定しています。	6. 自己の在り方生き方との関わりから先生が設定したテーマを基に、自ら探究課題を設定しています。	7. 先生が設定した探究課題から選択しています。	8. 1～7以外の方法で探究課題を設定しています。	9. 実施していない。
Ⅱ (59)「総合的な探究の時間では、探究課題をどのように設定していますか。」(複数回答可)	1 (R6)	25.2	14.3	32.2	18.2	16.4	9.1	27.3	1.8	20.6
	2 (R6)	33.3	15.8	48.6	16.8	12.4	7.2	17.8	2.2	11.4
	1 (R5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2 (R5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	学年 (年度)	1. 複数の資料やデータ等を収集しています。	2. 収集した資料やデータ等を整理・取捨選択しています。	3. 整理した資料やデータ等を分析・考察しています。	4. 先生に提供された資料やデータ等を使用しています。	5. 実施していない。
Ⅱ (60)「総合的な探究の時間では、資料やデータ等をどのように扱いますか。」(複数回答可)	1 (R6)	47.1	41.4	27.8	20.1	20.7
	2 (R6)	56.8	49.1	34.4	14.8	11.5
	1 (R5)	—	—	—	—	—
	2 (R5)	—	—	—	—	—

	学年 (年度)	1. 他の生徒や教員の考え方を参考にしています。	2. 自身の着眼点とは異なる着眼点を参考にしています。	3. 学校外の人の考え方を参考にしています。	4. 書籍や先行研究等の考え方を参考にしています。	5. 1～4に当てはまるものはありません。	6. 実施していない。
Ⅱ (61)「総合的な探究の時間で、参考にしている考え方はどれですか。」(複数回答可)	1 (R6)	48.6	36.2	15.1	22.8	3.2	20.6
	2 (R6)	48.8	36.8	17.9	36.1	3.6	11.4
	1 (R5)	—	—	—	—	—	—
	2 (R5)	—	—	—	—	—	—

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
Ⅱ (62)「総合的な探究の時間の学習を通して、将来の夢や目標が明確になってきたと思います。」	1	—	—	46.9	13.7	33.2	—	53.1	39.1	14.1
	2	—	—	48.9	14.2	34.7	—	51.1	37.2	13.9
Ⅱ (63)「総合的な探究の時間の学習を通して、もっと深く学びたいという意欲の高まりを感じています。」	1	—	—	48.9	12.0	36.9	—	51.1	38.9	12.2
	2	—	—	54.8	15.6	39.2	—	45.2	34.1	11.1
Ⅱ (64)「総合的な探究の時間の学習が、各教科での学びに役立っています。」	1	—	—	41.5	9.3	32.2	—	58.5	44.6	13.9
	2	—	—	41.6	10.0	31.6	—	58.4	43.0	15.4

※Ⅱ (59)～Ⅱ (64)は今年度からの新規項目

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
Ⅱ (65) 「学校の図書館(室)をよく利用します。」	1	10.6	→	12.8	4.2	8.6	89.4	87.2	22.7	64.5
	2	10.7	↗	14.8	5.1	9.7	89.3	85.2	24.1	61.1
Ⅱ (66) 「興味・関心があることや、学習に関することを、本や資料を活用して調べています。」	1	—	—	37.4	10.1	27.3	—	62.6	36.6	26.0
	2	—	—	38.9	10.7	28.2	—	61.1	34.9	26.2
Ⅱ (67) 「分からないことや必要な情報をすぐに知りたいときは、インターネットを活用して調べます。」	1	95.2	→	94.0	70.1	23.9	4.8	6.0	3.5	2.5
	2	95.9	→	94.1	72.1	22.0	4.1	5.9	3.5	2.3
Ⅱ (68) 「プリントだけを用いた学習よりも、コンピュータなどのデジタル機器も活用した学習の方が、やる気が高まります。」	1	67.4	↗	72.6	33.1	39.5	32.6	27.4	21.3	6.1
	2	67.6	↗	72.2	32.4	39.8	32.4	27.8	21.2	6.6
Ⅱ (69) 「プリントだけを用いた学習よりも、コンピュータなどのデジタル機器も活用した学習の方が、よく分かります。」	1	74.2	→	75.6	31.7	43.9	25.8	24.4	19.0	5.4
	2	75.9	→	75.6	31.8	43.8	24.1	24.4	19.0	5.4
Ⅱ (70) 「レポートやプレゼンテーションの資料を作成したり、修正したりする際には、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」	1	86.0	→	86.3	47.9	38.4	14.0	13.7	9.6	4.1
	2	88.9	→	88.2	51.3	36.9	11.1	11.8	8.0	3.8
Ⅱ (71) 「グループ学習などで、自分の意見や考えを伝えやすくするためにコンピュータなどのデジタル機器を活用します。」	1	70.4	↗	73.8	31.3	42.5	29.6	26.2	19.7	6.5
	2	73.5	→	76.4	32.3	44.1	26.5	23.6	18.1	5.5
Ⅱ (72) 「自分たちの学校がどんな資質・能力を生徒に育成しようとしているかを知っています。」	1	66.5	↗	69.8	21.3	48.5	33.5	30.2	23.7	6.5
	2	65.8	→	68.0	20.5	47.5	34.2	32.0	24.8	7.2
Ⅱ (73) 「自分は学校が育成を目指す資質・能力を身に付けていると思います。」	1	62.7	→	61.8	13.2	48.6	37.3	38.2	31.8	6.4
	2	64.3	→	62.2	13.2	49.0	35.7	37.8	31.0	6.8

※Ⅱ (66) は今年度からの新規項目

Ⅱ (74) 「授業中に、分からないことがあれば、どうすることが多いですか。」	学年 (年度)	1. その場で先生にたずねる	2. 友人にたずねる	3. 授業が終わってから先生にたずねに行く	4. 家の人にたずねる	5. 塾・予備校や家庭教師の先生にたずねる	6. 自分で調べる	7. そのままにしておく
	1 (R6)	8. 2 →	58. 7 →	5. 7 →	2. 1 →	4. 9 →	15. 0 →	5. 4 →
	2 (R6)	9. 4 →	56. 0 →	6. 5 →	1. 3 →	4. 3 →	17. 2 →	5. 2 →
	1 (R5)	8. 8	57. 5	5. 4	2. 1	4. 7	16. 0	5. 5
	2 (R5)	9. 8	56. 3	5. 3	1. 2	4. 7	17. 3	5. 4

Ⅱ (75) 「ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。」	学年 (年度)	1. 宿題が出れば、宿題をする	2. 予習をする	3. 復習をする	4. 興味があることについて、自分で調べたり確かめたりする	5. 試験の前には、それに備えて勉強する
	1 (R6)	87. 6 →	19. 8 →	27. 4 →	24. 9 →	64. 3 →
	2 (R6)	85. 6 →	19. 1 →	26. 2 →	27. 3 →	64. 8 →
	1 (R5)	89. 2	18. 6	26. 8	26. 5	68. 0
	2 (R5)	87. 7	17. 8	25. 7	26. 7	66. 8

	学年 (年度)	しない	1 日	2 ～ 3 日	4 ～ 5 日	6 日以上	平均日数 (日)	増減
Ⅱ (76) 「家庭では、1 週間当たり何日くらい勉強しますか。」	1 (R6)	21. 0	14. 7	32. 1	18. 3	13. 9	2. 7	→
	2 (R6)	24. 4	13. 5	27. 9	18. 0	16. 2	2. 7	→
	1 (R5)	20. 6	14. 7	31. 6	18. 3	14. 9	2. 7	
	2 (R5)	23. 2	14. 0	28. 8	16. 9	17. 2	2. 7	
「しない」を0日、「1日」を1日、「2～3日」を2.5日、「4～5日」を4.5日、「6日以上」を6.5日として平均日数を求めた。								

	学年 (年度)	していない	30分未満	30分～1 時間	1 ～ 2 時間	2 ～ 3 時間	3 ～ 4 時間	4 時間以上	平均時間 (分)	増減
Ⅱ (77) 「平日（月曜日～金曜日）、家庭では、1 日当たりどのくらいの時間、勉強しますか。」	1 (R6)	21. 0	14. 6	24. 0	28. 0	10. 0	1. 8	0. 7	58. 8	→
	2 (R6)	24. 7	12. 6	21. 1	25. 0	12. 4	3. 4	0. 8	61. 7	→
	1 (R5)	20. 6	14. 5	23. 6	27. 6	11. 2	2. 2	0. 4	60. 0	
	2 (R5)	23. 5	13. 0	20. 6	25. 7	12. 7	3. 5	1. 0	63. 3	
Ⅱ (78) 「休日（土曜日、日曜日、祝日など）、家庭では、1 日当たりどのくらいの時間、勉強しますか。」	1 (R6)	22. 6	11. 9	15. 5	20. 5	17. 8	7. 9	3. 7	80. 5	→
	2 (R6)	25. 1	10. 2	13. 5	19. 0	17. 3	9. 4	5. 7	85. 6	→
	1 (R5)	21. 9	11. 3	15. 8	21. 0	18. 0	8. 3	3. 7	82. 0	
	2 (R5)	23. 9	10. 3	14. 0	19. 0	17. 8	9. 4	5. 5	86. 4	
「していない」を0分、「30分未満」を15分、「30分～1 時間」を45分、「1～2 時間」を1.5時間、「2～3 時間」を2.5時間、「3～4 時間」を3.5時間、「4 時間以上」を4.5時間として平均時間を求めた。										

※Ⅱ (76)～Ⅱ (78)は学習塾や家庭教師との学習は除く。

Ⅳ 学校質問紙調査結果（学年主任回答）

1 教育活動全般に関する調査

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
I (1)「公開で研究授業を実施している。」	1	97.4	↘	92.2	81.0	11.2	2.6	7.8	2.6	5.2
	2	98.3	↘	93.9	83.5	10.4	1.7	6.1	1.7	4.3
I (2)「教科内で授業を公開し、研修している。」	1	83.6	↗	91.4	67.2	24.1	16.4	8.6	3.4	5.2
	2	85.3	↗	91.3	69.6	21.7	14.7	8.7	5.2	3.5
I (3)「教科等を越えて授業を公開し、研修している。」	1	93.1	↗	96.6	75.0	21.6	6.9	3.4	3.4	0.0
	2	95.7	→	95.7	73.9	21.7	4.3	4.3	4.3	0.0
I (4)「家庭学習の状況について調査し、学習指導に生かしている。」	1	79.3	→	81.0	40.5	40.5	20.7	19.0	11.2	7.8
	2	75.9	→	78.3	46.1	32.2	24.1	21.7	11.3	10.4
I (5)「生徒による授業評価を実施し、指導の改善に生かしている。」	1	92.2	→	92.2	70.7	21.6	7.8	7.8	6.9	0.9
	2	94.0	→	93.9	77.4	16.5	6.0	6.1	5.2	0.9
I (6)「学習課題の質や量を教科間で調整している。」	1	68.1	↘	59.5	22.4	37.1	31.9	40.5	35.3	5.2
	2	58.6	→	58.3	24.3	33.9	41.4	41.7	34.8	7.0

		当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	ほとんど	多く	R5計	R6計	一部	ほとんど
I (7)「各教科において、課題を発見し、解決する過程を通した「主体的な学び」を全教員が実践している。」	1	98.3	↘	93.1	56.0	37.1	1.7	6.9	6.9	0.0
	2	94.0	→	93.9	54.8	39.1	6.0	6.1	5.2	0.9
I (8)「総合的な探究の時間において、課題を発見し、解決する過程を通した「主体的な学び」を全教員が実践している。」	1	96.5	→	95.5	63.1	32.4	3.5	4.5	4.5	0.0
	2	98.2	→	97.3	70.9	26.4	1.8	2.7	2.7	0.0

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
I (9)「カリキュラム・マネジメントに係る校内研修を組織的、計画的に実施している。」	1	87.1	→	89.7	44.8	44.8	12.9	10.3	8.6	1.7
	2	94.8	↘	87.8	43.5	44.3	5.2	12.2	12.2	0.0
I (10)「「高校生のためのライフプランニング教育プログラム」を活用している。」	1	23.3	↗	31.9	11.2	20.7	76.7	68.1	25.0	43.1
	2	22.4	→	20.9	4.3	16.5	77.6	79.1	33.0	46.1
I (11)「生徒の資質・能力の育成の状況を見取るために、多様な評価方法を取り入れている。」	1	98.3	↘	94.8	46.6	48.3	1.7	5.2	5.2	0.0
	2	98.3	↘	94.8	53.0	41.7	1.7	5.2	5.2	0.0
I (12)「生徒には学校が育成を目指す資質・能力が身に付いている。」	1	94.0	↘	82.8	17.2	65.5	6.0	17.2	17.2	0.0
	2	91.4	↘	82.6	17.4	65.2	8.6	17.4	17.4	0.0

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
I (13) 「SHR等を利用して「朝の読書」を実施するなど、生徒の読書活動を促進する取組を実施している。」	1	61.2	↘	56.9	35.3	21.6	38.8	43.1	23.3	19.8
	2	60.3	→	60.0	34.8	25.2	39.7	40.0	20.0	20.0
I (14) 「生徒の発達段階や実態に応じて、本に親しませる取組を実施している。」	1	74.1	↘	71.6	31.9	39.7	25.9	28.4	19.8	8.6
	2	78.4	↘	70.4	28.7	41.7	21.6	29.6	24.3	5.2
I (15) 「読書感想文や小論文等を書いたり、発表したりするなど、本や資料を活用し自らの考えを深め表現する機会を設けている。」	1	75.9	↘	73.3	37.9	35.3	24.1	26.7	19.0	7.8
	2	78.4	↘	75.7	39.1	36.5	21.6	24.3	20.0	4.3
I (16) 「図書館資料の適切な廃棄・更新に努めている。」	1	90.5	↘	83.6	62.9	20.7	9.5	16.4	12.1	4.3
	2	88.8	↘	87.8	61.7	26.1	11.2	12.2	8.7	3.5

2 デジタル機器の活用に関する調査

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	ほとんど	多く	R5計	R6計	一部	ほとんど
II (17) 「デジタル機器を授業における振り返り、教材の配信などに活用している。」	1	97.4	↘	94.8	62.9	31.9	2.6	5.2	5.2	0.0
	2	98.3	→	97.4	72.2	25.2	1.7	2.6	2.6	0.0
II (18) 「デジタル機器を授業以外の連絡等に活用している。」	1	94.8	↘	93.1	63.8	29.3	5.2	6.9	6.9	0.0
	2	95.7	↘	93.9	68.7	25.2	4.3	6.1	6.1	0.0
II (19) 「デジタル機器をファイルの共同編集、データや意見の共有など、協働学習の場面で活用している。」	1	92.2	↘	86.2	49.1	37.1	7.8	13.8	12.9	0.9
	2	91.4	↘	84.3	48.7	35.7	8.6	15.7	14.8	0.9

3 各教科等の指導に関する調査

(1) 総合的な探究の時間の指導に関する調査

	学年 (年度)	1. 生徒が 実社会や 実生活と の関わり から探究 課題を設 定するよ うに働 きかけて いる。	2. 生徒が 自己の在 り方生き 方との関 わりから 探究課題 を設定す るよう に働 きかけて いる。	3. 生徒が 自己の興 味・関 心から探 究課題を 設定する ように働 きかけて いる。	4. 生徒が 地域や学 校の特色 に応じて 探究課題 を設定す るよう に働 きかけて いる。	5. 教員が 実社会や 実生活と の関わり からテー マを設定 し、生徒 が探究課 題を設定 している。	6. 教員が 生徒に とっての 自己の在 り方生き 方との関 わりから テーマを 設定し、 生徒が探 究課題を 設定して いる。	7. 教員が 探究課題 を設定し 、生徒が 選択して いる。	8. 1～7 以外の方 法で探究 課題を設 定してい る。	9. 実施し ていな い。
Ⅲ1(20)「探究課題については、生徒が実社会や実生活と自己との関わりから設定するように働きかけている。」	1 (R6)	55.2	37.9	53.4	53.4	24.1	17.2	12.9	2.6	11.2
	2 (R6)	66.1	47.0	68.7	54.8	26.1	8.7	7.0	0.9	7.8
	1 (R5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2 (R5)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	学年 (年度)	1. 生徒が資 料やデー タ等を収 集する場 面を設定 している。	2. 収集した 資料やデー タ等を整 理・取捨選 択するため の視点を提 示・助言し ている。	3. 整理した 資料やデー タ等を分 析・考察す るための視 点を提示・ 助言してい る。	4. 教員が資 料やデー タ等を提供 している。	5. 実施して いない。
Ⅲ1(21)「探究課題の解決に向けて、複数の資料の収集や、リサーチで得られたデータ等の整理、分析をするように促している。」	1 (R6)	70.7	51.7	51.7	22.4	12.9
	2 (R6)	81.7	70.4	63.5	16.5	7.8
	1 (R5)	—	—	—	—	—
	2 (R5)	—	—	—	—	—

	学年 (年度)	1. 他の生徒 や教員の考 え方を参考 にするよう 助言してい る。	2. 生徒自身 の着眼点と は異なる着 眼点を提示 ・助言して いる。	3. 学校外の 人材の考え 方を参考に するよう助 言してい る。	4. 書籍や先 行研究等の 考え方を参 考にするよ う助言して いる。	5. 1～4に 当てはまる ものはな い。	6. 実施して いない。
Ⅲ1(22)「生徒が他者の考え方を参考にしながら探究課題の解決に向けて取り組むよう促している。」	1 (R6)	78.4	50.0	54.3	37.1	0.0	11.2
	2 (R6)	81.7	61.7	57.4	49.6	0.0	7.8
	1 (R5)	—	—	—	—	—	—
	2 (R5)	—	—	—	—	—	—

※Ⅲ1(20)～Ⅲ1(22)は今年度からの新規項目

※Ⅲ1(20)～Ⅲ1(22)は複数回答可

	学年 (年度)	1. 生徒自身が まとめた解決 策等から更なる 課題を見いだす等、探究 のサイクルを 繰り返すこと ができるよう な指導計画を 立てている。	2. 予想通りの 結果が得られ ないときは、 課題の設定等 の各過程に立 ち戻って、探 究のサイクル を繰り返すこ とができるよ うな指導計画 を立てている。	3. 探究の各過 程において、 指導計画通り 学習活動がで きているかを 確認するよう な評価計画を 立てている。	4. 1～3以外 に、探究の質 を高めるため の計画を立て ている。	5. 1～4に当 てはまるもの はない。	6. 実施してい ない。
Ⅲ1(23)「探究の質 を高めるために、探 究のサイクルを繰り 返すことができるよ うな計画を立ててい る。」	1 (R6)	50.9	35.3	39.7	5.2	6.0	10.3
	2 (R6)	61.7	42.6	51.3	6.1	3.5	7.8
	1 (R5)	—	—	—	—	—	—
	2 (R5)	—	—	—	—	—	—

	学年 (年度)	1. 学年会議や 総合的な探究 の時間の担当 者会議等で、 生徒が複数の 教科の「見 方・考え方」 を組み合わせ て働かせるこ とができるよ うに、学習内 容を計画し、 実施してい る。	2. 学年会議や 総合的な探究 の時間の担当 者会議等で、 総合的な探究 の時間の学び を各教科・科 目の学習に生 かすことがで きるように、 意見交換・情 報共有等を行 っている。	3. 学年会議や 総合的な探究 の時間の担当 者会議等で、 生徒が複数の 教科で学習し た「知識や内 容」を活用で きるように、 各教科の学習 内容を共有し ている。	4. 学年会議や 総合的な探究 の時間の担当 者会議等で、 生徒が複数の 教科の「見 方・考え方」 を組み合わせ て働かせた り、学習した 「知識や内 容」を活用し たりできるよ うな取組を行 っていない。	5. 実施してい ない。
Ⅲ1(24)「生徒が「各教科ならで はの物事を捉える視点や考え方 (各教科における「見方・考え 方」)」を組み合わせ、働か せ、課題解決に取り組み、その 中で得られた学びを教科・科目 の学習に生かすことができるよ うに、組織的に計画・実施して いる。」	1 (R6)	35.3	50.9	21.6	15.5	15.5
	2 (R6)	40.0	52.2	22.6	9.6	14.8
	1 (R5)	—	—	—	—	—
	2 (R5)	—	—	—	—	—

※Ⅲ1(23)～Ⅲ1(24)は今年度からの新規項目

※Ⅲ1(23)～Ⅲ1(24)は複数回答可

(2) 外国語科の指導に関する調査

	学年	当てはまる					当てはまらない			
		R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
Ⅲ2(25)「外国語科では、生徒の学習到達度を把握した上で、習熟の程度に応じた指導を実施している。」	1	97.4	↘	94.8	61.2	33.6	2.6	5.2	3.4	1.7
	2	94.8	→	95.7	65.2	30.4	5.2	4.3	1.7	2.6
Ⅲ2(26)「外国語科では、中学校で学習したことを把握した上で、指導を行っている。」	1	98.3	→	97.4	75.0	22.4	1.7	2.6	2.6	0.0
	2	98.3	→	98.3	70.4	27.8	1.7	1.7	1.7	0.0
Ⅲ2(27)「外国語科では、ふだんから主に英語で授業を展開している。」	1	63.8	→	63.8	15.5	48.3	36.2	36.2	32.8	3.4
	2	68.1	↘	60.0	13.9	46.1	31.9	40.0	37.4	2.6
Ⅲ2(28)「外国語科では、学習した文法事項や表現を用いて日常生活に関わる内容を理解したり表現したりする活動を取り入れている。」	1	98.3	→	97.4	51.7	45.7	1.7	2.6	2.6	0.0
	2	97.4	→	96.5	50.4	46.1	2.6	3.5	3.5	0.0
Ⅲ2(29)「外国語科では、読んだ内容について自分の考えを英語で書いたり、自分の考えを書いた英語を基に意見交換したりするなど、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」と有機的に関連付けて「書くこと」を行わせる活動を取り入れている。」	1	81.9	↗	87.9	38.8	49.1	18.1	12.1	10.3	1.7
	2	81.0	↗	85.2	41.7	43.5	19.0	14.8	13.9	0.9
Ⅲ2(30)「外国語科では、デジタル機器を活用した授業を行っている。」	1	96.6	→	96.6	73.3	23.3	3.4	3.4	3.4	0.0
	2	94.8	↗	97.4	70.4	27.0	5.2	2.6	1.7	0.9
Ⅲ2(31)「外国語科では、ディベートやディスカッションを取り入れた授業を行っている。」	1	40.5	↗	43.1	17.2	25.9	59.5	56.9	29.3	27.6
	2	42.2	↘	39.1	16.5	22.6	57.8	60.9	35.7	25.2
Ⅲ2(32)「外国語科では、パフォーマンステストを実施した上で、その結果を分析し授業改善に生かしている。」	1	—	—	91.4	49.1	42.2	—	8.6	6.0	2.6
	2	—	—	92.2	51.3	40.9	—	7.8	7.0	0.9

※Ⅲ2(32)は今年度からの新規項目

V 学校質問紙調査結果（校長（管理職）回答）

1 各教科の指導に関する調査

	当てはまる					当てはまらない			
	R5計	増減	R6計	ほとんど	多く	R5計	R6計	一部	ほとんど
I (1)「単元（授業）目標について、ただ示すだけではなく、生徒が理解できるように働きかけている。」	—	—	93.0	53.0	40.0	—	7.0	7.0	0.0
I (2)「問いや教材を工夫し、生徒が「各教科ならではの物事を捉える視点や考え方（各教科における「見方・考え方」）」を働かせて課題解決に向かう学習課題を設定している。」	—	—	92.0	29.0	63.0	—	8.0	8.0	0.0
I (3)「これまでに学んだことと新たに学ぶ内容とについて疑問等を引き出し、パターンやつながりを見いだし、生徒が思考を深めることができるような発問をしている。」	—	—	81.0	23.0	58.0	—	19.0	19.0	0.0
I (4)「異なる考え方を組み合わせさせて思考を深める協働的な学習場面を設定している。」	—	—	83.0	29.0	54.0	—	17.0	17.0	0.0
I (5)「単元（授業）を通してできるようになった点及び改善点を気付かせるよう働きかけている。」	—	—	90.0	30.0	60.0	—	10.0	10.0	0.0

2 カリキュラム・マネジメントに関する調査

	年度	管理職のみが参画している	主任以上が参画している	一般の教職員も参画している
II (6)「学校教育目標の設定のプロセス（課題設定など）には、多くの教職員が参画している。」	R6	1.0	37.0	62.0
	R5	—	—	—

	当てはまる			当てはまらない	
	R5計	増減	R6計	R5計	R6計
II (7)「学校の実態や課題を、校内会議等において教職員間で共有している。」	—	—	100.0	—	0.0
II (8)「学校の実態や課題に即して具体化された学校教育目標を、校内会議等において教職員間で共有している。」	—	—	99.0	—	1.0
II (9)「重点目標（「学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標」以下同じ。）を、校内会議等において教職員間で共有している。」	—	—	100.0	—	0.0

※ I (1)～II (9)は今年度からの新規項目

	当てはまる			当てはまらない	
	R5計	増減	R6計	R5計	R6計
Ⅱ(10)「重点目標として設定した理由を、校内会議等において教職員間で共有している。」	—	—	100.0	—	0.0

	当てはまる					当てはまらない			
	R5計	増減	R6計	よく	やや	R5計	R6計	あまり	全く
Ⅱ(11)「重点目標達成のために策定した計画に基づいた教育活動が実施されている。」	—	—	100.0	72.0	28.0	—	0.0	0.0	0.0
	—		—	—	—	—	—	—	—
Ⅱ(12)「教育活動の計画の成果を測るための適切な評価指標が設定されている。」	—	—	100.0	66.0	34.0	—	0.0	0.0	0.0
	—		—	—	—	—	—	—	—
Ⅱ(13)「評価指標に基づいた成果検証を行うために必要なデータが収集されている。」	—	—	100.0	66.0	34.0	—	0.0	0.0	0.0
	—		—	—	—	—	—	—	—
Ⅱ(14)「収集したデータ等を基に教育活動の成果が検証されている。」	—	—	99.0	64.0	35.0	—	1.0	1.0	0.0
	—		—	—	—	—	—	—	—

	当てはまる			当てはまらない	
	R5計	増減	R6計	R5計	R6計
Ⅱ(15)「成果検証した結果を教職員間で共有している。」	—	—	100.0	—	0.0
Ⅱ(16)「成果検証の結果が、学校教育目標の見直しに生かされている。」	—	—	100.0	—	0.0
Ⅱ(17)「成果検証の結果が、評価指標の見直しに生かされている。」	—	—	100.0	—	0.0
Ⅱ(18)「地域等の外部の資源を含めて、教育活動に必要な人的・物的資源等を活用している。」	—	—	99.0	—	1.0

※Ⅱ(10)～Ⅱ(18)は今年度からの新規項目